

よいち

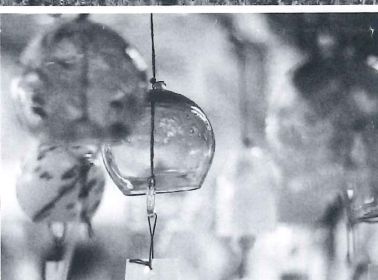
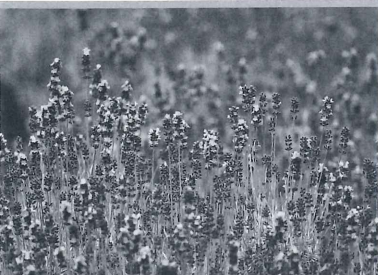
社協 だより



まちづくり情報誌 ーみんなの思いが地域のチカラにー

No.115

年4回発行：1・5・7・10月



目次

- P.2 社協会費納入のお願い
- P.3 新理事・監事・評議員のご紹介
余市町ボランティア団体連絡会
- P.4 令和7年度決算報告
- P.5 余市町生活支援体制整備事業
ご寄付・法律相談
- P.6 暮らしの講座ご案内
今後のスケジュール

令和8年度「暮らしの講座」のお知らせ

足づくりから カラダとココロを整える

7月11日(土) 13時開会 余市町中央公民館3階

講師：株式会社 シーラボ 代表取締役 杉田恵子氏

※詳細は裏表紙でご案内しております。

よいち社協

LINE

公式アカウント 開設しました!



イベントや講座のご案内、社協からのお知らせを配信します。
ぜひご登録ください。

発行 社会福祉法人余市町社会福祉協議会

〒046-0011 北海道余市郡余市町入舟町400番地

☎ (0135) 22-3156 ☎ (0135) 23-3664

<http://www.yoichi-shakyo.or.jp/>

この広報誌は、社協会費・共同募金助成金・広告料の一部を活用しています。

よいち社協

誰もが安心して暮らせるまちに

令和8年度 社協会費納入のお願い

「社会福祉協議会」は、社会福祉法第109条に基づき、全ての都道府県・市町村に設置され、住民の皆様や法人・団体等多様な分野からご支援・ご協力を頂き、地域福祉の推進を図ることを目的とした民間の福祉団体（社会福祉法人）です。

社協は、住民の皆様のお力を活かしながら「人と人との助け合い」の精神で、自分たちの手で解決していく地域福祉を推進する役割を担っており、「会費」は地域福祉活動を推進する貴重な財源として活用されています。

行政が行う「法律・制度に基づいた福祉」と、社協が行う「地域で支え合う福祉」というそれぞれの役割を果たす中で、余市町の福祉が成り立っています。

住民の皆様及び法人・団体等の皆様には、社協活動や地域福祉活動にご賛同いただき、是非会員としてご支援下さいますようお願いいたします。

第22期 福祉委員のご紹介 [任期] 令和8年4月1日～令和10年3月31日

5月29日開催の福祉委員会において役員改選が行われました。

【新役員】委員長 酒井 近義氏（富沢1）再

副委員長 （大川地区）山崎 直子氏（大川1）再

（黒川地区）金澤 雅志氏（黒川18）再

（中央地区）松本 文氏（入舟1）再

（西部地区）内田 豊明氏（梅川1）再

大川地区

○大川 1	山崎 直子
大川 2	内海 久子
大川 3	佐々木順子
大川 4	玉村 篤
大川 5	植松 祐子
大川 6	木村 信一
大川 7	岡部 英治
大川 8	山口 明男
大川 9	久保田美代子
大浜中西	田村 政司
大浜中東	木村 英司
栄 町	中野 幸子

○黒川18丁目	金澤 雅志
黒川八幡	後藤 正雄
共 栄	市川 靖雄
黒川 8	木村 豊
登 町	西條 康司

中央地区

朝日町	西野たい子
○入舟 1	松本 文
入舟 2	池田 昌俊
山田町	吉田 真也
美園町	小路博康
浜中モイレ台	大澤 利美

○梅川 1	内田 豊明
梅川 2	中尾 征子
梅川団地	※選任中
白岩町	葛西千代美
潮見町	成田 嘉藏
豊浜町	工藤久美子

（敬称略）

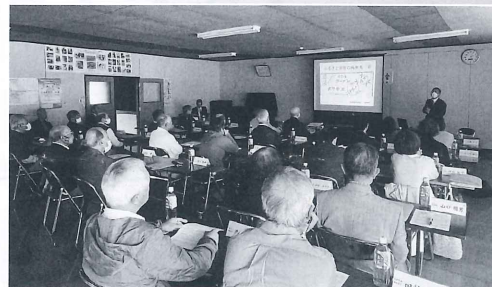
◎委員長 ○副委員長

一般会員

（一口500円）
社会福祉に理解や
関心がある方なら
どなたでも

法人・団体会員

（法人一口1,000円以上）
（団体一口500円以上）
社会福祉に理解ある
企業、事業所、
団体、施設等



5月29日 福祉委員会・研修会

黒川地区

黒川 1	池田 勝好
黒川 2	梁川 英一
黒川 3	高島 修夫
黒川 4	※選任中
黒川 5	山崎 時雄
黒川6南	今堀 文恵
黒川6中	今堀 小枝
黒川6北	枝村 昭博
黒川7南	佐藤 雅昭
黒川7北	柴山 昭二

西部地区

浜中町	佐藤 裕一
沢町 1	中山 善彦
沢町 2	野上 信彦
沢町 3	小山 邦彦
◎富沢 1	酒井 近義
富沢 2	合田 勲
富沢 3	富塚美保子
富沢 4	山本 茂雄
港 町	櫻井 豊
豊丘町	小泉 徳治

年中無休 24時間営業

お客様の想いに寄り添い、

まごころを込めた葬儀をお届けします。

24時間365日ご利用可能な安置施設を完備

(有) 余市葬祭社

中道造花店

余市町黒川町12丁目83-4(本社)

☎22-3254 FAX 23-4241

もしものとき安心と信頼の全国ネット

if共済会取扱加盟店

●経済産業大臣認可 全国葬祭業協同組合連合会
●国土交通大臣認可 全国霊柩自動車協会 加盟店

葬儀専用式場

中道すすらんホール

住宅型御安置施設

中道すすらんホール 別館 和 なこみ

余市町黒川町13丁目10-1 ☎21-4499

家族葬・法要式場

中道さくらホール大川

余市町大川町3丁目79 ☎48-9494

新理事・監事・評議員のご紹介

欠員となっていた理事2名、監事・評議員各1名について、次のとおり補選されました。
任期については前任者の残任期間となり、理事・監事は令和9年度の定時評議員会終結の時まで、
評議員は令和11年度の定時評議員会終結の時までとなります。

理事 伏見 誠氏 (余市町老人クラブ連合会副会長)
成田 文明氏 (余市町民生部長)

監事 三浦 尚人氏 (余市商工会議所事務局長)

評議員 樋口 章子氏 (余市町共同募金委員会理事)

【加入順】

余市町ボランティア団体連絡会加入団体 (5月1日現在)

(敬称略)

団 体 名	代 表 者 名	設 立 年 月	主 な 活 動 内 容
余 市 B B S 会	会 長 相 馬 義 春	S29. 7	・ 社会を明るくする運動諸行事への参加 ・ 少年の社会参加活動への協力 (餅つき) ・ 更生施設訪問活動 ・ 清掃活動 ・ 少年の悩みごと相談
北星学園余市高等学校 ボランティア委員会	代 表 鈴 木 恭 子	S40. 4	・ 福祉施設の訪問、学童・幼稚園交流活動 ・ 公共施設・海水浴場清掃活動 ・ 養護学校行事への協力・交流 ・ 独居老人世帯の除雪
余市町地域子ども会 育成連絡協議会	会 長 彫 谷 泰 嗣	S48. 5	・ 敬老の日に感謝のハガキを送る活動 ・ 環境美化、資源リサイクル活動 ・ 交通安全運動参加、ふるさと伝統文化の継承(かるた大会等) ・ 青少年の健全育成の活動
余市町赤十字奉仕団	委員長 久 野 昌 子	S39. 2	・ 福祉施設慰問 ・ 行政主催の防災・研修への参加 ・ 福祉団体等への協力 ・ 街頭募金活動への参加・協力
余 市 手 話 会	会 長 木 村 富 治 夫	S47. 9	・ 聴覚障害者との交流 ・ 福祉事業・大会等への参加、協力 ・ 専門知識の向上と普及に向けての啓蒙活動、養成講座への講師協力
余市紅志高等学校 ボランティア局	顧 問 太 田 絢 子	H9. 3	・ 各福祉施設行事等への協力・交流 ・ 地域行事等への協力・交流 ・ 除雪ボランティア活動 ・ 募金活動への協力
余市町沢町児童館母親クラブ	会 長 星 野 ま ど か	S57. 4	・ カレーライス作り・モルックの会・ふれあいバザー、子ども縁日 ・ 卓球サークル・クリスマス会・地域お祭り手伝い・親子の交流、 子育て支援・健康体操教室・クラフトサークル・親睦交流・地域清掃 ・ ハロウィンイベント・ビックルボールサークル・料理教室
余市更生保護女性会	会 長 二 階 堂 育 子	S33. 4	・ 犯罪、非行防止の活動 ・ 保護司会活動への協力 ・ 更生保護施設への支援 ・ 明るい社会づくりに向けて地域とつながりをもったボランティア活動
朗 読 ボ ラ ン テ ィ ア 「虹のかけら」	会 長 立 花 洋 子	H30. 4	・ 朗読等により余市町の歴史を伝え、郷土愛を深める活動 ・ 朗読ボランティアに関する研修・情報交換 ・ 朗読ボランティアの普及・啓発



デザイン!

事務用品!

印刷以外もおまかせ!

株式会社 **おおはし**

〒046-0004余市郡余市町大川町14丁目14番地
TEL **0135-23-4591**・FAX 0135-22-3600

E-mail : oo84@cocoa.ocn.ne.jp

令和7年度決算報告

(自) 令和7年4月1日～(至) 令和8年3月31日

■資金収支計算書

単位：円

勘定科目		予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収入	会費収入	2,032,000	2,179,900	△147,900
	寄附金収入	100,000	450,976	△350,976
	経常経費補助金収入	21,648,000	14,289,578	7,358,422
	受託金収入	7,673,000	8,092,550	△419,550
	貸付事業収入	600,000	479,000	121,000
	事業収入	185,000	175,000	10,000
	受取利息配当金収入		74,640	△74,640
	その他の収入	10,000	58,770	△48,770
	事業活動収入計(1)	32,248,000	25,800,414	6,447,586
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,595,000	2,383,587	△4,978,587
事業活動による支出	人件費支出	23,183,635	12,922,809	10,260,826
	事業費支出	4,520,000	3,839,549	680,451
	事務費支出	4,798,365	4,525,737	272,628
	貸付事業支出	596,000	439,000	157,000
	共同募金配分金事業費	1,289,000	1,288,732	268
	助成金支出	143,000	80,000	63,000
	負担金支出	313,000	321,000	△8,000
	事業活動支出計(2)	34,843,000	23,416,827	11,426,173
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,595,000	2,383,587	△4,978,587
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,595,000	2,383,587	△4,978,587
施設整備等による収入	施設整備等収入計(4)			
	施設整備等支出計(5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
	その他の活動による収入			
	その他の活動収入計(7)	0	0	0
	積立資産支出		74,640	△74,640
	その他の活動による支出	934,000	281,760	652,240
	その他の活動支出計(8)	934,000	356,400	577,600
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△934,000	△356,400	△577,600
	予備費支出(10)	180,000	0	180,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△3,709,000	2,027,187	△5,736,187
	前期末支払資金残高(12)	3,709,000	10,386,371	△6,677,371
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	12,413,558	△12,413,558

■貸借対照表

単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	13,256,895	【流動負債】	843,337
現金預金	13,103,610	事業未払金	434,653
事業未収金	115,480	未払費用	229,860
前払費用	37,805	職員等預り金	178,824
【固定資産】	66,531,510	【固定負債】	1,758,840
基本財産	1,000,000	退職給付引当金	1,758,840
①定期預金	1,000,000	負債の部合計	2,602,177
その他の固定資産	65,531,510	純資産の部	
①器具及び備品	6	【基本金】	1,000,000
②退職手当積立基金預け金	1,758,840	第1号基本金	1,000,000
③社会福祉基金積立資産	63,722,664	【その他の積立金】	63,722,664
④貸付事業貸付金	50,000	社会福祉基金積立金	63,722,664
		【次期繰越活動増減差額】	12,463,564
		(うち当期活動増減差額)	2,061,827
		純資産の部合計	77,186,228
資産の部合計	79,788,405	負債及び純資産の部合計	79,788,405

■財産目録

単位：円

資産・負債の内訳		金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		13,103,610
事業未収金		115,480
前払費用		37,805
流動資産合計		13,256,895
2 固定資産		
基本財産		
①定期預金		1,000,000
その他の固定資産		
①器具及び備品		6
②退職手当積立基金預け金		1,758,840
③社会福祉基金積立資産		63,722,664
④貸付事業貸付金		50,000
固定資産合計		66,531,510
資産合計		79,788,405
II 負債の部		
1 流動負債		
事業未払金		434,653
未払費用		229,860
職員等預り金(法定福利費)		178,824
2 固定負債		
退職給付引当金		1,758,840
負債合計		2,602,177
差引純資産		77,186,228



第1回評議員会

いま、なぜ“助け合い・支え合い活動” が必要なのか…

生活支援体制整備事業（国が実施する事業名）の取り組みで一番重要なことは、“地域での助け合い・支え合い活動”といえます。

“地域での助け合い・支え合い活動”といっても、住む地域や集まりによって様々な活動があり、必要とされる助け合いや支え合いも多種多様です。例えば、本町では古くから「老人クラブ」や「区会」といった地域での助け合い・支え合い活動があります。助け合い・支え合い活動？と思われる方もいるかもしれませんが、地域住民が集う場所であり、何気ない会話から住民同士の“助け合いや支え合い、見守り”等につながる可能性のあるとても重要で大切な活動です。

余市町では、高齢化率が40%を超えており1人暮らしの高齢者も増えています。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていく（※1）ためには、公的制度（介護や医療保険等）だけでは解決できない 小さな「助け合い・支え合い活動」が必要となります。身近にある活動に参加することが第1歩となります。

社会福祉協議会では、区会（地域住民のみな様）や地域包括支援センター等と一緒に「小さな困りごと」の解決に取り組んでいきたいと考えています。

ワンポイント



※1国では、「重度な介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後までつづけること」ができるよう「住まい・医療・介護・予防・生活支援」が一体的に提供されるための「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。

余市町の生活支援体制整備事業は、町から委託され余市町社会福祉協議会が実施しています。

ご寄付いただき ありがとうございました

令和8年4月～6月

- 除雪ボランティアグループ
雪友会様 62,915円
- 有限会社経理センター
代表取締役社長 鶴間 隆様
(小樽市) 30,000円

皆様のご寄付は福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。



雪友会・藤田会長より受領(左)

法律相談の ご案内



7月6日(月)、8月3日(月)、
9月7日(月)

【時間】13:30～14:30 (要予約)

【会場】余市町福祉センター入舟分館

【申込】余市町社会福祉協議会

☎ 22-3156

会員 募集

健康で働く意欲のある
余市町在住で60歳以上の元気な方
募集してます。



空いた時間で短期の就業。あなたのライフスタイルに応じた働き方ができます。

→ 高齢者の知識・経験を活かして働ける

公益
社団法人

余市町シルバー人材センター

就業のご相談はお気軽にお問合せ下さい

☎ 22-7641 FAX. 22-7642

余市町黒川町5丁目22番地

<http://www.yoichi-sc.or.jp/>

～暮らしの講座のご案内～

足づくりから

自分の足を知ろう！チェックしよう！

健康な足でいるための習慣作り

靴選びの「コツ」ってな～に？

カラダとココロを整える

講師

株式会社 シーラボ
代表取締役 杉田 恵子 氏



7/11(土)
13:00～14:30

参加無料

会場 余市町中央公民館 大川町4-143

足の健康は、毎日の「生活」を支える大切な基盤。
「健康な足」で、充実した毎日を送るために…
一緒に考えてみませんか？

申込期限
7/8(水)

参加対象は“誰でも”
お子さんの参加も
大歓迎です！！
動きやすい服装で来てね～

※講演会終了後に個別相談会を行います。枠に限りがありますので、希望者はお電話にて申込をお願いします。



LINE から
暮らしの講座の申込が可能です

◀友だち追加はコチラから！

お問合せ・お申込み 社会福祉法人 余市町社会福祉協議会

TEL:0135-22-3156/FAX:0135-23-3664【平日9:00～17:00】

今後のスケジュール

- ・ 8月1日～10月30日 ふれあいフォトコンテスト作品募集
(詳細については7月下旬ころに各公共施設へのポスター
掲示とチラシの配置でもお知らせいたします)
- ・ 9月17日(木) あずましい余市カフェ(余市テラス)
- ・ 10月10日(土) 福祉講演会(余市町中央公民館)
- ・ 10月14日(水) スマホ教室(余市町中央公民館)

LINEでもイベント情報をご案内しますので、是非ご登録ください